



神石小だより

神石高原町立神石小学校
学校だより 12月号
令和4年 12月 14日

学習発表会



1年生 開会のあいさつ

今年度の学習発表会では、各教科や総合的な学習などで学習したことを発表しました。発表をすることで豊かな表現力を育て、友達と協力しながら作り上げていく喜びや目標に向かって粘り強く取り組む態度を育てることをねらいとしてきました。学習発表会に向けた練習の中で、せりふを一生懸命に覚え、観客に伝わるように表現しようと友達とともに努力する姿が多く見られました。子どもたちの発表を最後までご参観いただき、大きな拍手をおくっていただきましたことに厚く感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

1年生 劇「やくそく」



2年生 劇「ミリーのすてきなおしり」



3・4年生 劇・発表「草木大溝堤」



5年生 音楽劇「ぞうれっしゃがやってきた」



6年生 劇「新解釈 修学旅行」



6年生 閉会のあいさつ



マラソン大会

11月25日(金)にマラソン大会を開催しました。子供達はこれまで自分の目標を立て、練習に励んできました。低学年1km、中学年1.5km、高学年2kmの道のりを力いっぱい走り抜きました。学校長が「目標をもって最後まで諦めずに頑張りましょう」と話をしました。しんどいけれど諦めずに最後まで走り抜きました。まさに「神石キラキラ大作戦～自分を磨き続ける～」のめざす子供像の姿です。今年もたくさんの保護者の皆様に応援に来ていただきました。大変ありがとうございました。

多くの子どもが自己ベストを更新しました。
「神石小ギネス」新記録は次のとおりです。
【4年】小塩健太 5分24秒 (1.5km)

更新おめでとうございます！



神石小学校トランペット鼓隊 金光ウインドアンサンブル ミニコンサート

12月11日(日)に、「神石小学校トランペット鼓隊&金光ウインドアンサンブル合同ミニコンサート」を開催しました。児童は「ファンファーレ」「校歌」「こんにちはトランペット」「キセキ」などを演奏しました。日頃の練習の成果を発揮できるよう頑張りました。金光ウインドアンサンブルの皆さんには、「クリスマスメロコレクション」「アニメメドレー」「にじ」などの演奏をいただき、児童は生の音楽に親しむとともに、合奏することの楽しさを味わうことができました。保護者の皆様には、温かい拍手をいただき本当にありがとうございました。

12月・1月の主な行事予定

12月	23日(金)	スクールカウンセラー来校 (午 前)
	26日(月)	2学期終業式 個人懇談
1月	10日(火)	3学期始業式
	17日(火)	標準学力検査(全学年)
	18日(水)	標準学力検査(4・6年)

感動は、努力のたまもの！

ワールドカップサッカー・カタール大会が終わりました。ベスト8を目標に掲げて試合に臨んだ日本チームでしたが、惜しくもベスト16で姿を消すこととなりました。目標には達しなかったものの、クロアチアに敗れてからのサポーターの声は、どうだったでしょう。ほとんどの人が、「選手はよく闘った！」「感動をありがとう！」「次のベスト8への目標が近づいた！」など、概ね満足し、感動した様子がうかがわれました。

神石小学校の児童も、この1か月の間に、たくさんの感動を私たちに与えてくれました。マラソン大会での、一生懸命に最後まであきらめずに走り続ける姿。学習発表会での、大きな声で・おおきな動作で友達と協力して表現する姿。全校ミニコンサートでの、まわりの音を聴きながらリズムに合わせて強弱もつけながら演奏する姿。どれも、涙が出るくらい感動するものでした。

この感動は、それまでの過程である「練習してきた姿」が思い出されるからこそ、こみ上げてくるものだと思います。「今年は(自分にとっての)新記録を出したい・・・」と言って、マラソンタイムだけでなく、休憩時間にも友達とグラウンドを走ったり、コース練習で真剣な目つきをして走ったりする姿を見てきました。発表会練習をし始めたときには、自信がないように目線が下がったり、声のトーンが低かったりした子ども達でしたが、練習が進むにつれて、「友達ががんばっているから自分ももっとがんばりたいんだ。」「お家の人に、堂々としたところを見てほしいんだ。」と言って、声に・動作にと工夫してきて、だんだんと自信があふれるようになってきた姿も見てきました。新しい楽器、新しい曲になって、はじめは「やる気満々」だったのに、練習が進むと、うまく周りの人のリズムとそろえることができなくて、自信がなくなり、やる気もなくなり練習をあまりしなくなった子どももいました。そんな子ども、また練習時間をつくると、一つずつできるフレーズが多くなり、また手や指が軽やかに動くようになってきた姿をみてきました。

子ども達は、多くの感動を私たちに与えてくれました。しかし、その裏で子ども達は、多くの努力をしていたのです。

ワールドカップで活躍した日本の選手、神石小学校の子ども達。どちらも、目標に向かって努力し続けたからこそ、そして多くの仲間とともに目標に向かっていったからこそ、私たちに感動を与えたのでしょう。きっと、子ども達も、保護者の皆様をはじめ、多くの人からのお褒めの言葉をもらい、感動したことでしょう。そして、それは、次への自信となって行動してくれることと思います。

校長 田丸 栄

府中地区労働者福祉協議会より横断旗の寄贈がありました。児童が安全に通学できるよう使わせていただきます。

ありがとうございました。